鼡	ᄮ		4	• 1	т	1
ш.	4 \ /	۰	-	-	_	

						17年4年及事末町	<u> </u>	148																		
部 会	事業名	ねらい	参加対象	開催月日	場所	事業内容	受 費取 会	給 当料 手	諸謝金	利 費 福	旅費	車両費	会議費	消 費耗 品	書聞 費図	食 糧 費	本 費 製	通信費	手 数 料	保険料	委託費	研 修 費	使用料	備 品 費	費 償用 弁	計
	40 A 77					(前期繰越金)	160																			
本部	総会及び定例 三役会・役員 会	1	ļ	毎月	保原中央自 治振興会	総会及び定例三役会・役員会の開催	262	3780		284		20	58	320	80	295	10	300	40		13		65		1380	6645
				7月・10月	浦山農場	蕎麦打用の蕎麦の作付け・収穫								30		5							10			45
		中高年の健康増進		11月	保原中央 交流館	収穫した蕎麦で蕎麦打ち教室	10		6	5						3				1						10
	古兄典相	地域の環境保全 自然とのふれあいをとおし	保原36町内会 地区に住んで いる方	5月・10月	片平農場	保原幼稚園生の自然学習としてさつま芋・落 花生の種まき・収穫を行う								20		10							10			40
		て生きる喜びを知ってもらう	. 6,3	5月	片平農場	美しいまちづくりとしてマリーゴールドプラン タ作りを行う								50												50
				9月	保原小学 校	保原小学校の学童児童を対象に花の種まき ・移植・プランター作りを行う								13												13
事	連鶴折り紙 教室	日本の文化「連鶴折り紙」で おもてなしを習得	保原36町内会 地区に住んで いる方20人	11月8日	保原中央 交流館	2羽及び4羽の連鶴を作成する			6					7						1						14
務局部	プログラミン グ 教 室	プログラミングの楽しさを体 験してITスキルの向上を図 る	保原小学校生 徒12人	8月6日 7日	ことり塾	2020年度から小学校のプログラミング教育の 必修化に伴い保原小学校生を対象に実施 する			12					8												20
会	フラワーアレ ジメント 教 室	季節の花を使用して製作して貫い癒し・ストレス解消を して貰う。	保原36町内会 地区に住んで いる方20人	9月17日 (木)	保原中央 交流館	花の名前や水揚げのやり方花の扱いを聞い てフラワーアレンジメントを仕上げる	40		6					67						1						74
		保原小学校区の伝統文化 の存続	保原36町内会 地区に住んで いる方20人	12月13日(日)	保原中央 交流館	お正月用の門松作りを行う			5					12		3										20
	保原小学校日 本文化クラブ「 しめ縄づくり体 験」	しめ縄づくりを通して日本の 伝統文化を体験する	保原小学校4・ 5・6年生日本 文化クラブ員	12月17日 (木)	保原小学 校講堂	保原小学校日本文化クラブの生徒を対象に 玄関飾りの輪通しを製作する。								10												10
	団子さし	小正月の意味を知って伝統 行事を体験	保原幼稚園生	1月15日(金)	保原幼稚園	小正月と団子さし行事の話を聞いた後、みずきの木でだんごさしつくる。								20		2										22
				小計			50	0	35	0	0	0	0	237	0	23	0	0	0	3	0	0	20	0	0	318

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催月日	場所	事業内容	受取会費	給料手当	諸謝金	法 定 福 利	旅費	車両費	会議費	消耗品費	新聞 費図書	食糧費	印刷 費製本	通信費	手数料	保険料	委託費	研修費	使用料	備品費	費用弁償	計
	ホームペー ジの運用	保原中央自治振興会の情 報発信	保原中央自治 振興会エリア地 城市民	随時		保原中央自治振興会の活動内容発信・募集												120								120
				2020年		広報誌第9号の発行											120									120
	広報誌の発 行	保原中央自治振興会の情 報発信	保原小学校区 4376世帯	6·10月 2021/2		広報誌第10号の発行											120									120
				2021/2		広報誌第11号の発行											120									120
	講演会の実 施	地域から求められる情報を 地域の市民に発信する(他 の部会と合同で特化した分 野の講演会の開催)	保原中央自治 振興会エリア地 城市民	年度内	休原中大父	総務企画のみで開催するのではなく、他の 部会で企画をした各分野に特化した講演会 の実施			20		20		10	50												100
総務企画部	バザーの開 催	同じ地域だからこそできる制服の再利用をする。処分したい人とほしい人のマッチングを行う	保原中央自治 振興会エリア地 城市民	2019年 8月	保原体育 館	過去2回開催しサマーフェスティバルと同日 開催を行いました。 今年も同日開催を予定するが、青年部との 打ち合わせで要協議が必要. 小学校・中学校のいらなくなった制服を預か り販売する	60		20					30		10					10		15			85
会	子供要望ア ンケート	各事業に参加する参加者の 目線から自治振興会に行っ てほしい事業の発掘・立案	対象地域の幼 稚園・小学校・ 中学校の生徒 及び保護者	7月予定		住民意識調査とは別に、もっと身近な問題や 課題を抽出し立案に向け実施する。 各部会に関する要望やアンケートを取る。 各部会で行っている事業を、例題にあげ広 報にもつなげる。 抽出した結果を含め各部会と情報の共有を はかりこれからの事業立案につなげる								50												50
		会議の出欠や情報共有を 図る	保原中央自治 振興会役員·代 議員	7月予定	保原中央 自治振興 会 事務 室	スマートフォンでラインの使い方を学ぶ															50					50
			•	小計	•		60	0	40	0	20	0	10	80	0	10	360	120	0	0	60	0	15	0	0	715

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	受 費取 会	給 当料 手	諸謝金	利 費 福	旅費	車両費	会議費	消 費耗 品	書聞 費図	食糧費	本 骨 製	通信費	手 数 料	保険料	委託費	研修費	使 用 料	備品費	費 償用 弁	計
		少子高齢化に伴う、介護や 認知症の知識を得ること		7月12日 (日)		①保原地域包括支援センターから講師を招き、認知症・介護予防などの 知識を得ていただく								7		10										17
	みんなの 健 幸サロン	理解を広める)	小学生以上親子または介	9月2日 (水)	保原中央 交流館大 会議室	保原地域包括支援センターから講師を招き 介護にかかる費用、介護保険の仕組みや、 利用できる施設の情報知識を得ていただく								7		10										17
		※各会に 個別相談(一人 10分程度)のコーナーを検 討 ※健康ポイントとの連携を検 討		12月19日 (土)	云概主	保原地域包括支援センターから講師を招き、親子または、子供たちに向けて、「歳をとるって、どんなこと?」をテーマに、紙芝居や、参加記念品・クリスマスお楽しみ抽選会を行いより多くの方へ認知症やその予防に関する知識を得てもらう。								7		10										17
健康福	NEWスポー ツ!みんな で遊ぼう	NEWスポーツでゲーム・レクリエーションを実践し世代交流をはかり、地域の防災や非常災害時の助け合う基本をつくる「地域を護る」	全員	年2回	保原中央 交流館ほ か	①社会福祉協議会などから、NEWスポーツの道具を借り、楽しむ②昔遊びをとおして世代交流をはかる※地域包括支援センター・社会福祉協議会・寿会に協力を依頼する※世代交流をはかるため、幅広い年齢層に参加していただく※健康ポイントとの連携を検討								14		30							40			84
社部会	はねくら	健康促進	健康な小学生	2020/11/1 4(土)	保原小学 校校庭	①各学年ごと 男女に分かれて スタート(多い場合は2組に分ける) ※優勝者にメダルを授与 ※参加賞(ノート)を低・中・高 学年別に準備 ※ゴールテープを準備する								30		5										35
				7月18日 (土)	保原中央 交流館大 会議室				10					7		5				1						23
	笑いヨガ教	「福島ラフタークラブ」の講師を招き、愉快・軽快・ああ爽快!をモットーに気軽に	保原36町内会	10月3日(日)	市民センタ	、笑いヨガティーチャー大波ヒロ子講師による 笑いヨガ			6					7		5				1						19
	室	爽快!をモットーに気軽に 楽しく笑い「心と、身体の健 康」を図る	地区に住んでいる方		保原中央 交流館大 会議室	笑いヨガティーチャー大波ヒロ子講師による 笑いヨガ			6					7		5				1						19
				1月17日 (日)	保原中央 交流館大 会議室	講師ラフターヨガクラブによるラフターヨガで 笑いとヨガの呼吸法を習得する			10					7		5				1						23
				小計				0	32	0	0	0	0	93	0	85	0	0	0	4	0	0	40	0	0	254

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	受取会費	給料手当	諸謝金	法 費福 利	旅費	車両費	会議費	消耗品費	新聞図書	食糧費	印刷製本	通信費	手数料	保険料	委託費	研修費	使用料	備品費	費用弁償	計
	歷史探訪	それぞれの地域の 由緒ある土地・遺跡を探訪し、地域の大化・自然を学び		9月6日 (日)	霊山町方 面 桑折•国見	霊山城跡探訪 陸奥守として京都から奥州に下った北畠顕 家は南朝の立て直しの為伊達行朝等が南朝 側武将が守る霊山へと多賀城から国府を映 した。顕家亡き後も9年間持ちこたえたが北 朝軍に包囲されて、霊山寺もろとも炎上し落 城。 現在では四季折々の美しい景色とトレッキン グを楽しむことが出来る。従って社会教育部 会と一緒に学んで行きたいと思います。	13							7		20				1			40			68
地域づくり部		郷土愛を養って培っていく。		11月3日 (火)	方面	桑折・国見方面 ・桑折西山城跡 伊達氏の全盛期を知る山城 ・国見町二重堀跡 頼朝を迎え撃つ奥州藤原氏の防塁 跡 等々の歴史を学んで行きたいと思います。	13							7		20				1			40			68
会				7月9日	大会議室									8		10				10						28
				9月10日	大会議室											3										3
				10月8日	大会議室	 伴奏(演奏)は千本松四郎さんのアコーディ オンで実施する										3										3
	歌声喫茶	歌で地域を明るくして元気	成人30人	11月12日	大会議室	オン (美施 9 る) 新たにカラオケを使った方法をも取り入れる	45									3										3
	いたけん	になってもらう		12月10日	大会議室	。 年会費:1500円 開催時間:13:30~15:00	40									3							20			23
				1月14日	大会議室	M1 E-4 H1 12.00 10.00										3										3
				2月11日	大会議室											3										3
				3月11日	大会議室				10							3										13
				小計			71	0	10	0	0	0	0	22	0	71	0	0	0	12	0	0	100	0	0	215

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	受 費取 会	給 当料 手	諸謝金	利 費 福	旅費	車両費	会議費	消 費耗 品	書 聞	食糧費	印刷製本	通信費	手数料	保険料	委託費	研修費	使 用 料	備品費	費 償用 弁	計
	土のう製作体験	今後、増加傾向にある水害に備え土のうの準備、製作、取扱ポイント等を体験し有事に備える。	保原中央自治 振興会内居住 者	7月11日 (土)	市役所倉庫前	災害が進行してきて土のうが必要な時には、 誰も手がまわらず持ってきてくれない。事前 に準備し備えておけば確実。 市役所倉庫前にて、土のう作り体験をする。 作り方のポイント、注意点を習得する。 袋内へ入れる土の量、袋の結び方。 20個ぐらいできたら積み方を習得する。 水の流れに対してどのように積むのか? 漏れにくい積み方、崩れにくい積み方。 作った土のうは、必要な地区へ持っていく。 台風が多くなる時期の前に準備しておく。 市役所防災課へ申し込む								7												7
環境防災部令	なりすまし詐欺防止講習会	最近増加している詐欺の手口、対処方法を学び被害を 防止する。	保原中央自治 振興会内居住 者	9月5日 (土)	保原中央 交流館大 会議室	全国防犯協会連合会のDVDを購入し役員 はじめ各町内会へ貸し出し観てもらう。 参加者で同様な体験があれば話をしてもらう。 防犯協会等から講師を招待できれば講義を お願いしたい。 DVD1枚 約28分 約5,000円								27												27
			保原中央自治 振興会内居住 者	11月23日 (月)	保原中央 交流館大 会議室	伊達地方消防組合で主催している実技救命 講習を受講する。 事前申込必要 心臓蘇生法、AED、異物除去(成人、小児) 忙しい人向けに応急手当WEB講習(e-ラー ニング)も有り 伊達地方消防組合ホームページ参照								7												7
	福島県危機管理センター視察	我が県の防災危機管理体 制の視察と防災講座を受講 し防災意識の向上を図る。	保原中央自治 振興会内居住 者	2月19日 (金)		福島県庁北庁舎にある福島県危機管理センターの視察と同センター主催の防災講座受講する。 災害や台風があると閉鎖され見学できないので2月~3月が望ましい。 事前申込必要、福島県ホームページ参照。					20			7												27
				小計	_			0	0	0	20	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	受 費取 会	給 当料 手	諸謝金	利 費 福	旅費	車両請費	養費	者 書 費 図	食糧費	印刷 費製本	通信費	手 数 料	保険料	委託費	研修費	使 用 料	備品費	費貨用弁	計
	秋田駒 トレッ キング	秋田駒ヶ岳トレッキングと乳頭 温泉郷の旅	▷ 登山経験中 級程度以上 成人男女 20 〜25名	7月5日~	秋田県の駒ケ岳と乳頭温泉郷	東北自動車道国見IC→平泉中尊寺→小岩 井牧場→田沢湖→角館→乳頭温泉郷(泊) →シャトルバスに乗り換え→ 八合目休憩所→片倉岳展望台→分岐→ 阿弥陀小屋トイレ→秋田駒ヶ岳(男女岳 16 37.4m)→横岳→焼森→八合目 →シャトルバスで下山→帰路 入浴有	450		12		250			7	100				10			306			685
	至仏山トレッ キング	至仏山トレッキングと尾瀬湿 原散策	▶急勾配で岩の 山道を20分〜 30分続けて登り、また降りることのできる成人 男女 20〜25 名程度	令和2年 8月2日~3	尾瀬ヶ原 至仏山	▷行程 飯坂IC→宇都宮IC(日光宇都宮 道路)→中善寺→尾瀬戸倉 ※鳩待行きに 乗り換え(シャトルバス)→鳩待峠→山の鼻 小屋 尾瀬ケ原散策(泊) 山の鼻小屋→至仏山登山→鳩待峠→シャト ルバスで戸倉駐車場→戸倉駐車場温泉入 浴→日光宇都宮道路→※途中夕食→帰路	410		12		250			7	100				10			301			680
	名峰霊山縦 走トレッキン グ	霊山縦走トレッキングをしながら新緑や草花,そして稜線からの眺望を堪能する。また,霊山が東北地方の山岳仏教の聖地として栄えたこと,南北朝時代に戦いの舞台 になったことなどにも思いを馳せる。	学年以上,成 人男女(年齢不 問)	17 14 2 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	霊山	登山口→湧水の里→八方観→日枝神社→ 霊山城跡→護摩壇→天狗の相撲場→仙人 水→東物見岩 (825m)→蟻の戸渡り→弘法 の突貫岩→子供の村→帰路	30		12					7					10			66			95
	安達太良連 峰トレッキン グ	湯川渓谷の紅葉絶景堪能	▷霊山程度の勾配の山道をゆっくり30分続けて登れる方 ○成人男女20~25名程度	令和2年 10月11日 (日)	二本松市安達太良山	▷行程 保原→塩沢温泉登山口→三階滝 →屏風岩→八幡滝→天狗岩→くろがね小屋 →峰の辻→安達太良山山頂→薬師岳パノラマパーク→安達太良山ロープウェー→奥岳 登山口→奥岳の湯入湯→帰路	80		6					7					10			99			122
	スキー教室	冬のスポーツ「スキー」を思 う存分楽しむ。	小学校3年〜6 年男女 初心 者から上級者ま	令和3年 2月14日 (日)		▷班の構成 初心者・初級者・中級者の3段階に分け, 更 に技能に応じて 個別・少人数・10人前後に分け, 一人ひとり の技能レベル向上を図る。 ▷講習内容 片足・両足歩行 プルークスタンスから直 滑降 左右交互荷 重によるターン プルークボーゲン等 ▷講習時間 午前2時間 午後2時間	27		50				1	4					12			88			164
	おもしろ実験 教室	自然現象を簡単な実験を通して、その原理を面白く・楽 しく理解し、科学の好きな子供を育む	小学生1年~6	令和2年 11月14日 (土)	保原小学 校	保原小学校こども祭りにおもしろ実験教室として、校庭でロケットを飛す。家庭科室でシャボン玉 空気砲 ビックリサソリ 等を行う			6				2	5	7										38
		和食、迷食、中共心中 孝士				7月19日(日) ピザとパスタ	10		6				1	_	15				1						32
		和食・洋食・中華料理・蕎麦打ちなどを実習し、普段の	中高年男女20	7月・8月・9	保原中央	8月23日(日) 角煮	10		6				1	_	10				1						27
	大人の料理	食生活	中高年男女20	月・10月・	交流館調	9月26日(土) そば打ち	20		12				8	0	30				1						123

教室	に生かし、豊かな潤いのあ	人	12月・2月	理実習室	11月21日(土) そば打ち(会津美里町)	80				Τ			10		50				1		\Box	95			156
	る生活を営む一助にする。		の年6回	他	12月6日(日)	野菜の糠漬け	10		6					40		10				1						57
					2月7日(日)	本場の手作り餃子	10		12					10		30				1						53
			小計				1137	0	140	0	500	0	0	227	0	352	0	0	0	58	0	0	955	0	0	2232
		交付金使	用事業 費	用合計			1580	3780	257	284	540	20	68	1027	80	836	370	420	40	77	73	0	1195	0	1380	10447
		令和2	年度 交付	·金			8867																			
		全	事業合計				10447	3780	257	284	540	20	68	1027	80	836	370	420	40	77	73	0	1195	0	1380	10447

1318 0 257 0 540 0 10 707 0 541 360 120 0 77 60 0 1130 0 0 3802

音会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所		事業内容		費 等 会	給 当料 手	諸謝金	利 利 費 福	旅費	車両費	会議費	消費耗品	新聞図	食量費	印 通副 信製 費	. 手 数 料	保険料	委 託 費	研修費	使 用 料	備品費	費 償用 弁	計
								(受取会費)	54																		
月月	少子化対策	婚活の活性化	成人	今年度内	保原36町 内会地区	・合コンの実施		(自己資金)	25							5		7 15	9	1	1			66			239
							(伊達市婚活サス	ポート助成金)	160																		
			特別会	計 費用合	計				239	0	0	0	0	0	0	5	0	7 1	59	0	1 1	. 0	0	66	0	0	239
			平成31	年度 交付	金				9318																		
			全	事業合計					11137	3780	257	284	540	20	68	1032	80	843	29 42	20 4	1 78	73	0	1261	0	1380	10686

令和2年度事業予算年度比較

年度	部会	受取会費等	給料手当	諸謝金	法定福利費	旅 費	車両費	会議費	消耗品費	新聞図書費	食糧費	印刷製本費	通信費	手 数 料	保険料	委託費	研修費	使 用 料	備品費	費用弁償	計
	本部(繰越金含む)	262	3780		284		20	58	320	80	295	10	300	40		13		65		1380	6645
令	事務局部会	50	0	35	0	0	0	0	237	0	23	0	0	0	3	0	0	20	0	0	318
和	総務企画部会	60	0	40	0	20	0	10	80	0	10	360	120	0	0	60	0	15	0	0	715
2	健康福祉部会		0	32	0	0	0	0	93	0	85	0	0	0	4	0	0	40	0	0	254
年	地域づくり部会	71	0	10	0	0	0	0	22	0	71	0	0	0	12	0	0	100	0	0	215
度	環境防災部会		0	0	0	20	0	0	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68
予	社会教育部会	1137	0	140	0	500	0	0	227	0	352	0	0	0	58	0	0	955	0	0	2232
算	特別会計																				
21-	伊達市交付金	8867																			
	計	10447	3780	257	284	540	20	68	1027	80	836	370	420	40	77	73	0	1195	0	1380	10447
	本部(繰越金含む)	205	3600		203		31	45	322	17	200	100	448	25		15		74	105	1580	6765
令	事務局部会	129	0	65	0	0	0	0	100	0	0	0	0	0	0	160	0	30	20	0	375
和	総務企画部会	70		155		50		10	85		60	410	140			100		5			1015
元	健康福祉部会			26					15		83								35		159
年	地域づくり部会	45		36				6	60		65				10			119			296
度	環境防災部会								60		30	50							55		195
予	社会教育部会	956		140		474		5	153		220				71			855			1918
算	特別会計	240							30		40	100			10			60			240
21-	伊達市交付金	9318																			0
	計	10963	3600	422	203	524	31	66	825	17	698	660	588	25	91	275	0	1143	215	1580	10963
	本部	57	180	0	81	0	-11	13	-2	63	95	-90	-148	15	0	-2	0	-9	-105	-200	-120
	事務局部会	-79	0	-30	0	0	0	0	137	0	23	0	0	0	3	-160	0	-10	-20	0	-57
	総務企画部会	-10	0	-115	0	-30	0	0	-5	0	-50	-50	-20	0	0	-40	0	10	0	0	-300
	健康福祉部会	0	0	6	0	0	0	0	78	0	2	0	0	0	4	0	0	40	-35	0	95
増	地域づくり部会	26	0	-26	0	0	0	-6	-38	0	6	0	0	0	2	0	0	-19	0	0	-81
減	環境防災部会	0	0	0	0	20	0	0	-12	0	-30	-50	0	0	0	0	0	0	-55	0	-127
	社会教育部会	181	0	0	0	26	0	-5	74	0	132	0	0	0	-13	0	0	100	0	0	314
	特別会計	-240	0	0	0	0	0	0	-30	0	-40	-100	0	0	-10	0	0	-60	0	0	-240
	伊達市交付金	-451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	-516	180	-165	81	16	-11	2	202	63	138	-290	-168	15	-14	-202	0	52	-215	-200	-516

平成30年度事業計画一覧表

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	報酬等	旅費	会議費	消耗品費	食糧費	印刷製本	通信費	手数料	保険料	使用料	備品費	計
	ホームページの運用	保原中央自治振興会の情報発信		随時		・保原中央自治振興会の情報発信							150					150
総務企画部	広報誌の発行	保原中央自治振興会の情報発信	保原小学校区4400世帯	H30/4 H30/7 H30/10 H31/1		広報誌の年4回の発行						440						440
WC427工厂 园 Hb	講演会の実施						500	50	10			50						610
	バザーの開催	小中高卒業生の制服を利活用する		H31/2		小中高の制服等を卒業生から譲り受けて欲 しい方に仲介する				50	(クリー	ーニング	ブ代)					50
	人材バンク名簿の作成	振興会での事業実施のため				各種事業の講師名簿の作成												0
	ダイエット&アンチエイジ ング 水中ウォーキング教 室	車社会の弊害。運動不足による肥満、 筋力の低下を防ぎ健康寿命を延ばし たい。ならばせっかくできた新しいプ ールを利用しよう!	小学生以上	6月 9月	ほばらプール	講師を招いて4回程度教室を開催。 水中ウォーキングの基礎と自分に合ったトレ ーニングを教わる。												180
健康福祉部会	街中ダッシュ	かって行なわれていた地域の運動会 に代わる催し。 薄れつつある地元愛を醸成したい。	健康な体を持つ小学生 からシニアまで	春か秋	保原5丁目の国 道349号線	各年代ごとの部を設定しタイムを競う。 町内会毎に、選抜はしないがゼッケンには氏名と所属町内会名を入れることで、応援もしやすく地域ごとに盛り上がれる。(参考:ももりんダッシュ)												220
	作って食べて楽しもう	正しい食生活から健康について学ぶ。みんなで集まれば「作るのも」「食べるのも」「話すのも」楽しく、レパートリーも増える!	料理の好きな中学生から シニアまで	年4回	保原中央交流館	講師を招いて教室を開催。 季節ごとにテーマを決めて取り組む。												90
		地域の生活環境の保全と改善を図る ために、地域の現状を掌握し、今後の 地域づくりの基ににする。	成人	平成30年	保原地区内	・地区内を歩く(目標を立てる) 歩く場所を設定し計画的に歩く ・ふるさと紹介 ふるさとの好きなところを写真に撮り紹介 する												0
地域づくり部会	人づくり	次代を担う人材の育成	成人(若い人)	平成30年中 に3回	保原地区内	・テーマを決めて研修会を開催 教養講座を中心に検討する 講師の人選はテーマ毎に検討 年3回ほど実施する												0
	環境づくり	地域内の花壇・プランター等の整備を して潤いと美しい環境にする	成人	平成30年5 月	保原地区内	・花壇の整備・プランターの整備と増設季節感のある花を植え潤いのある環境にする・地区内のガーデニングをしている庭を見せ												0
	自主防災組織の結成	地震、風水害、火災等の災害が発生 し、又は発生する恐れがある場合に被 害を防止し、若しくは軽減し、又は予 防するため	保原小学校区4400世帯 でまだ組織化されていな い世帯	H30年度中		伊達市自主防災組織推進要綱を満たす自 主防災組織の立ち上げ 自主防災組織の必要性を訴える講演会の実 施		10				50						60
環境防災部会			自主防災組織の立ち上 がった4組織	H30年度中		初期消火訓練 救急救命訓練 地震体験 炊き出し訓練				200	200	40						440
	防災マップの作成	避難場所・消火栓等防災関連の明確 化	消防第5分団区域	H30年9月		防災マップの作成						300						300
	防犯講習会の開催	高齢者の被害未然防止	独居高齢者	H30年6月	保原中央交流館 又は町内会集会 所	振り込め詐欺・高額訪問販売に合わないた めの講習会を開催する			50			100						150

部会	事業名	ねらい	参加対象	開催年月	場所	事業内容	報酬等	旅費	会議費	消費耗品	食糧費	印刷製本	通信費	手 数 料	保険料	使用料	備品費	計
	安達太良山縦走トレッキング	「安達太良山」を縦走トレッキングしながら、春の新緑と稜線からの展望を楽 しむ	小学校高学年〜中高年 (男女)保護者他の一般 者40名	H30年5月 中旬(日帰 り)	安達太良山	1. あだたらスキー場のゴンドラで安達太良 山頂に登る 2. 安達太良山から箕輪山・鬼面山を経て野 地温泉は下る 3. 野地温泉入湯												
	尾瀬トレッキング	尾瀬のトレッキングを体験し、燧岳や 湿原の高山植物などの観察を通して 自然を大切にする心を養う。	小学生4・5・6年と中高年 の方(保護者も含む)	夏休み中の 木・金・土の 2泊3日	尾瀬ヶ原と燧岳	1. 尾瀬檜枝岐で泊 檜枝岐の文化と歴史の学習 ミニ尾瀬公園散策 2. 燧岳登山(2356m)※別のコースも予定 3. 見晴(十字路)泊※山小屋泊体験 4. 尾瀬ヶ原散策〜御池												
	南蔵王キャンプ	年齢の異なる友と協力しながら小集団活動を行うことにより、協調性・思いやりの心を養う。	年少~6年生	夏休み期間中の2泊3日	又は国立花山青 少年自然の家	1. オリエンテーリング 2. 沢登り イワナのつかみ取り 草原で遊ぶ 3. 探検ハイキング 4. 野外炊飯 バーベキュー イワナの塩焼き 5. 自然観察 バードウオッチング 昆虫観察 6. キャンプファイヤー 7. テント泊												
社会教育部会	八甲田トレッキング	北八甲田の主峰「大岳」からの湿原の紅葉を思う存分楽しむ。	中高年男性	9月下旬~ 10月初旬(1 泊2日)	八甲田温泉(青 森)	1日目 十和田湖 奥入瀬渓流散策 酸ヶ湯温泉泊 2日目 八甲田山の湿原「上毛無と下毛無」 の紅葉散策※約5時間の周遊トレッキングコース												
	スキー教室	冬のスポーツ「スキー・ボード」「ソリ」を 思う存分楽しむ。	幼・小・中高年男女(保護 者含む)	31年2月中 旬	米沢スキー場	1. 班編成 2. 班ごとのスキーレッスン 初心・初級・中級・上級・大人 3. レッスン 午前:2時間 午後:2時間												
	おもしろ実験教室	自然現象を簡単な実験を通して、そ の原理を面白く・楽しく理解し、科学の 好きな子供を育む	小学生1年~6年	春と秋 1回	保原小学校 大泉総合運動公 園	1. ペットボトルロケットを飛ばそう 2. 伊達組子細工を作ろう(白井木工所) http://www3.schoolweb.ne.jp/weblog/index .php?id=0710099												
	大人(おとこ)の料理教室	男性でも出来る日本料理・イタリア料理を学び、普段の食生活に生かす	中高年男性(女性も可)	6月・8月・ 10月・12月・ 2月の年5回	保原中央交流館	6月 肉と野菜料理 8月 魚料理 10月 イタリア料理 12月 パン作り 2月 各人の得意料理と会食												
-L-26	フォトコンテスト	フォトコンテストを通して保原小学校区内を広くピーアールして魅力の発見・ 人の集客に貢献する。		H30年 4月·8月 10月 H31年1月	保原小学校区内	保原小学校区内での伝統行事・魅力的な風景・光景・桃の里マラソン・サマーフェスティバル等のイベント写真を応募してもらう 応募写真をホームページに掲載していいね!ランキングコンテストも合わせて実施する												
事務局	2018チャレンジデーへの参加	日常的なスポーツの習慣、健康増進、地域活性化のきっかけづくり	保原中央自治振興会の 市民全員	H30年5月	保原中央自治振 興会の区域	町内会単位でチャレンジデーに参加し参加 者の一番多い町内会に賞を贈呈する												